09

板金加工•溶接

スエナミ工業 株式会社

正確なデータに基づくカイゼン活動により 製造リードタイムを短縮!



これで解決!



作業実績をリアルタイム入力

設備の稼働率・可動率等を見える化

作業時間・設備稼働率等を社内共有・カイゼン

はココ!

- 生産管理システムに、必要で正確なデー 夕がリアルタイムに入力されていないた め、各工程の作業時間や現場の遅れ・異 常などを把握することができない。
- ボトルネックであるレーザー加工工程で は、設備の正確な稼働率・可動率がわか らない。
- 受注から出荷までの正確なデータを収 集・見える化・共有できていないため、 データに基づくカイゼン活動や計画作成 等に取り組むことができない。



▲ 溶接工程は人手作業のため、正確な作業期間の把握が重要



▲ 設備加工と人手作業の密接な連携で、多品種少量短納期を目指す



- 各工程で着手から完了までの作業時間を正確 に把握することが必要。 データ入力のタイミン グ・方法にズレがないよう、社内共通のルール として徹底させる。
- 設備が蓄積しているデータを取り出し、カイゼ ン活動に役立つ形で集計・グラフ表示を行い、 社内で共有。
- どこに課題があるのかを見える化する必要が ある。社内全体で現状を正確に把握し、個人・ 部署単位でカイゼン活動を行えるよう情報の 共有を行う。



▲ レーザー加工機からのデータ収集・活用方法などを助言

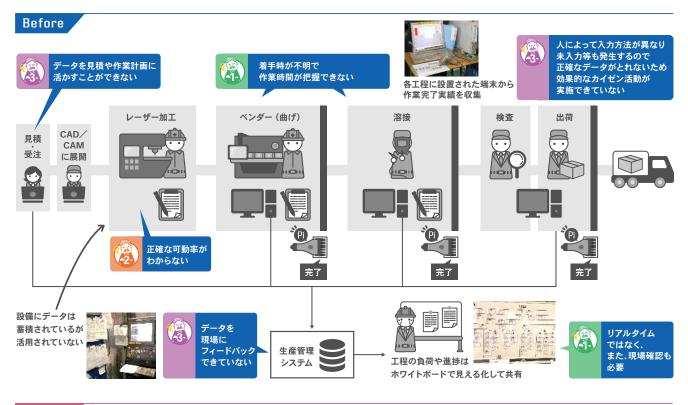
IoT活用の成果

正確なデータに基づく工程進捗管理・カイゼン活動により、 リードタイムが短縮した結果、削減された時間をカイゼン活動 に充て、社員の意識も高まるという好循環が生まれている。

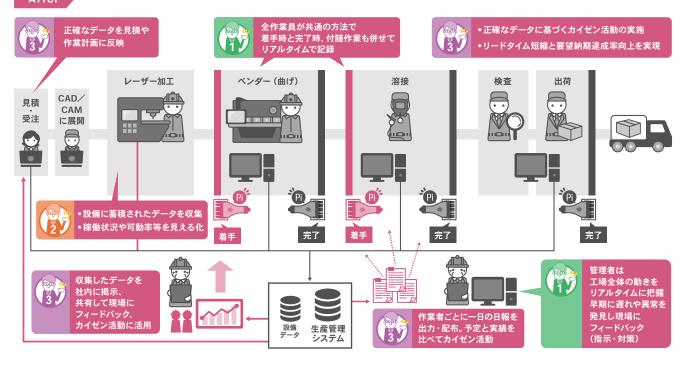
データの蓄積によって、標準的な作業時間が明確になり、それ を計画や見積などに反映できるようになったことで、受け身で はない積極的な工場管理・運営に転換しつつある。

こんな成果が!









今後の展開

カイゼンに必要なデータを収集し、現場にフィードバックする仕組みが確立した結果、社員のカイゼン意識向上に加えて、納期短縮による顧客満 足度向上などの効果が得られた。今後はデータ分析を通じ、標準時間設定、計画の精度向上、カイゼンの深化等に取り組む。

スエナミ工業株式会社

〒501-3957 関市側島286 TEL. 0575-28-6226 FAX. 0575-28-6171 創業/昭和32年4月 資本金/1,000万円 従業員数/23人

創業以来、航空機等の品質および製造技術をベースとして、常に高品質、 小ロット多品種、短納期等の社会的ニーズに応え、様々な分野で信頼と実 績を獲得。産業機械、建築部材、農業機械、焼却炉などの金属部品を中心 に、レーザー加工、板金加工、各種溶接、組立等を行う。